



にしかま

鎌倉市立西鎌倉小学校 学校通信
 令和4年度 第8号 (R 4.12.5)
 校長 河合 幸子

学校教育目標

「自ら学ぶ意欲と豊かな心を持ち、仲間と、地域と、自然と共に、たくましく生きる児童の育成」
 めざす子ども像 ② ① ③ ④ 「②こやかでさわやかな子」「①んせつでおもいやりのある子」
 「③かんがえる力をみがく子」「④じめでつよくたくましい子」

令和4年も残りひと月となりました。保護者の皆様には個別面談にご協力いただき、ありがとうございます。今後ともご家庭と密に連携をとりながらお子さんの健やかな成長を支えてまいります。

第49回運動会

11月12日(土)は暖かな晴天のもと第49回運動会が実施されました。本校の運動会の目標は、①「自分の持てる力を発揮し、互いに協力して運動の楽しさを味わう」②「全校児童の豊かな関わりを通して、児童が共に学び合える時間とする」③「これまでの学習の成果を発表する場であると共に、児童が主体的に考え行動する学びの場とする」という三点でした。どの学年も発達段階に応じて自分たちでできる部分は自分たちで考えさせたり、互いの学びの機会をとったりしていました。子どもたちの考えたスローガンは「心を一つに 全力で 思い出に残る運動会」でした。

今年の運動会は過去2年実施できないでいた「全校児童の豊かな関わり」を少しでも、ということで3年ぶりの全校種目を追加しました。感染症対策を考えながら全校児童が力を合わせ、共に楽しめる形を考え、学年ごとに競技をして得点を合算する玉入れと、係の児童が考えたゲームを行いました。

保護者の皆様には3年ぶりにお弁当のご用意もご協力をいただきました。椅子が無い教室の中で一方を向いて静かに食事、というのは難しいため、子どもたちは青空のもとで敷物を敷いてお弁当をいただくことにしました。朝からお弁当を楽しみにしている子たちが多く、この点でもスローガンのとおりに「思い出に残る運動会」になりました。

今年は昨年と違い、児童の集中度を考慮して出番を固めず分散しましたので、保護者の皆様の入れ替え制もなくなりました。そのため児童が外で食事をする間は、いったんご移動いただくというかなりのご不便をおかけしました。次年度はまた今年度の反省を生かし、何を優先して考えていくかも含め、学習活動のねらいと感染症対策の両立を図る試行錯誤を続けていきます。

鎌倉版コミュニティ・スクール (小学校部会)

11月18日(金)鎌倉版コミュニティ・スクールの小学校部会を行いました。今回は主に次年度から行う地域学校協働活動の内容について西鎌小コミュニティ・スクール委員の皆様にはアドバイスをいただくものでした。本校のクラブ活動や1・2年生の生活科、3～6年生の総合的な学習の時間のねらいと活動内容等についてお伝えし、地域の皆様のお力をお借りしながら行いたい学習活動について教職員がお話ししました。「人財バンク」があるとありがたいということで、今後地域の皆様にお願ひしたい内容をより明確で具体的なものにしていきます。

《コミュニティ・スクール委員 (小学校部会) の皆様》

内海直和 様、日高保 様 (兼 地域学校協働活動推進員)、葛西美紀 様、静晶子 様、和田護 様

(裏面に続きます)

西鎌倉地区教育懇話会

11月26日(土)本校において西鎌倉地区教育懇話会代表者会が行われました。今回のテーマは防災で、学生団体“玄海”の代表で高校生防災士の橋本玄さんを講師にお迎えしてお話を伺いました。防災は「本気で楽しみながら本気で学ぶ」ことが大切、というお話や、災害時は中学生が地域で大きな力を発揮することができる、というお話がありました。そのような中学生になるために、小学生のうちから防災について本気で考えることができるような防災学習の必要性や、防災のための訓練・学習について小中連携の必要性を感じた会でした。

11月16日 放送昼会 校長の話

土曜日の運動会は皆さん、本当によく頑張りましたね。お疲れさまでした。ところでこの運動会は「第49回運動会」でした。ということは、来年は50回目の運動会、ということになります。そう、来年は、入学式も卒業式も50回目、学校が始まって50年目という記念の年になります。西鎌倉小学校は昭和49年4月に開校しました。深沢小学校と腰越小学校の人数がいっぱいになったからです。開校して2年くらいは学校の周りは家が一軒もない状態だったそうで、住宅地を盛んに作り始め、3、4年の間にすっかり家々が立ち並ぶ状態になったそうです。すると学校は毎年のように教室が足らなくなってプレハブの教室を作って応急処置をしていました。慌てて西校舎を建て、開校5年後には当時の子どもたち、先生たちの念願だった今の体育館ができました。学校ができたばかりのときの第1回卒業生の話によると、初めは校庭が荒れていて水道も出なかったので、自分たちで石を拾い、校庭をならして自分たちの学校を作り上げていったそうです。学校前の歩道橋もできていなかった頃は、お母さん方が順番に学校まで迎えに来てみんなで並んで帰ったそうです。

さて皆さん、今までの卒業生は何人くらいいると思いますか？なんと7603人もいます。皆さんの先輩はたくさんいらっしゃいますね！皆さんの中にはおうちの方も西鎌小の卒業生、親子2代で西鎌小という人もいます。来年に西鎌小にいる皆さんは、なかなかない珍しいタイミングで西鎌小にいます。今までの50年間でこの西鎌小を舞台にたくさんの先輩たちが、それまでいらした先生たちと一緒に勉強したり、笑ったり、ときには嫌なことがあっても頑張ったりしながら、皆さんと同じように小学校生活を送ってきたことになります。そこには数々のドラマがあったことでしょう。そんなことに思いをはせながら、いま、西鎌小やこの西鎌倉地域の昔の様子がわかる写真を探しているところです。皆さんにもいずれ眺めてもらおうと思っています。皆さん一人一人も毎日一生懸命学校生活を送りながら西鎌小の歴史をつくっているんですよ。そうして、皆さんにとってはたまに居合わせたこの西鎌小ですが、好きな学校であってほしいし、卒業した後もいい思い出になる学校であってほしいと願っています。小学校生活6年間は皆さんが人生の中で実に大きく成長する、人としての基礎がつくられる大切な時期であって、小学校はその大切な時期を過ごすところだからです。来年は西鎌小50歳の誕生日をお祝いしましょう。

グラタンづくり動画

本校の給食で10月のメニューに「ハロウィングラタン」がありましたが、作っている様子を撮った動画を期間限定で学校ホームページに掲載しております。給食室の皆さんが毎日愛情を込めて丁寧に調理してくださっている様子がうかがえます。ぜひご覧ください。

(西鎌倉小学校ホームページ →)

